

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
534		乳幼児の育成指導事業	01		一般会計	
			04		衛生費	
基本施策	8	子どもを産み育てやすい環境をつくる	01		保健衛生費	
			01		保健衛生総務費	
担当部課名		青山支所 健康福祉課	103		母子保健事業	
作成者氏名	奥田 充法	連絡先	52-3228	細々目	02	乳幼児の育成指導事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)				
乳幼児及びその保護者		育児に対する正しい知識が得られ、保護者の子育て不安の解消が図れる				
本年度事業内容	乳幼児相談として育児や栄養相談を毎月一回開催、乳児及びその保護者を対象に2回開催					
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	1	1	1
人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	151	141	141
委託料			
その他	151	141	141
合計(A+B)	7,351	7,341	7,341
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	7,351	7,341	7,341
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
乳幼児相談開催	回	12	12	12			
参加者	人	121	130	140			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
事業への延べ参加者数	利用率から、母子保健への関心や施策の成果、周知度が図れる	人	121 目標 (140)	130	140
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

核家族化などによる乳幼児や保護者をとりまく環境の変化により、子育てに関するさまざまな課題や、育児不安や育児能力の低下など見受けられるため、相談内容や時期について市民のニーズを把握する必要がある。

評価	必要性	4	小児科関係医師の減少により、小児医院等が減少しており、乳幼児相談・離乳食教室をはじめ、遊びの広場としての施設開放を行うなど子育てしやすい環境づくりに配慮し施策をすすめているが、参加いただく母子の皆様は開催会場への利便性や自宅からの距離等乳幼児とともに参加や受診場所への移動は大変であり、居住地の近くにおける施設での開催を強く望まれており、支所の機能についても存続が大切である	総合評価  <b>A</b>
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		